

ゆるやかに連続する室内空間が陽だまりによってつながり、そして南東側にある遊歩道(水路)に面した敷地にそよぐ風を感じながら、家族が楽しく過ごすための家を目指しました。

陽だまりに家族が集い、明るいウッドデッキの庭の清々しい風が室内の隅々を通り抜けていきます。



水路

ウッドデッキの庭

1階

ワイドステップの場合

30cm
90cm以上
10cm以下
 $90\text{cm} \times 2\text{段} = 180\text{cm}$

スロープの場合

30cm
 $30\text{cm} \times 12 (\text{最小限}) = 360\text{cm}$

南北断面図

主な仕様： 外壁 モルタルの上リシン吹付、屋根 ガルバリウム鋼板
LDK・床 フローリング、壁・天井 クロス
寝室・床 フローリング、壁・天井 クロス
客間・床 畳敷、壁・天井 和紙クロス
子供室・床 フローリング、壁・天井 クロス

陽だまりがつながる家

玄関アプローチを兼ねた屋根付き駐車場
ご要望にはありませんでしたが、ヒアリングで将来車椅子を使うことを想定したいとのことでしたので、駐車場には屋根を設けて、雨が降っている場合でも傘をささずに自動車の乗り降りができるように計画しました。また、雨で床が濡れないので、駐車場の一部を玄関アプローチ兼用にしてスリップや転倒による事故を防げるように配慮しました。

- いろいろな玄関の動線
玄関から部屋へ通じる動線を複数用意しました。状況に合わせて使い分けることができます。
- ① 普段の生活で使う1階LDKへの動線
 - ② LDKなどの私的空間を通さずに直接客間へ通す動線
 - ③ 1階LDKを通らず直接2階へ行けて、車椅子使用時に使う動線

座りながら料理ができる1階のキッチン
足が悪くなった時、椅子に座りながら作業できるのはベストだと思います。それで、キッチンカウンターとテーブルを一体化してなじませて開放感のあるキッチンにしました。

家族が集う1階LDK
平面の広さを確保するために床下収納を備えた掘りこたつを設けます。床下収納のため地震時に高所から落下物の心配がありません。

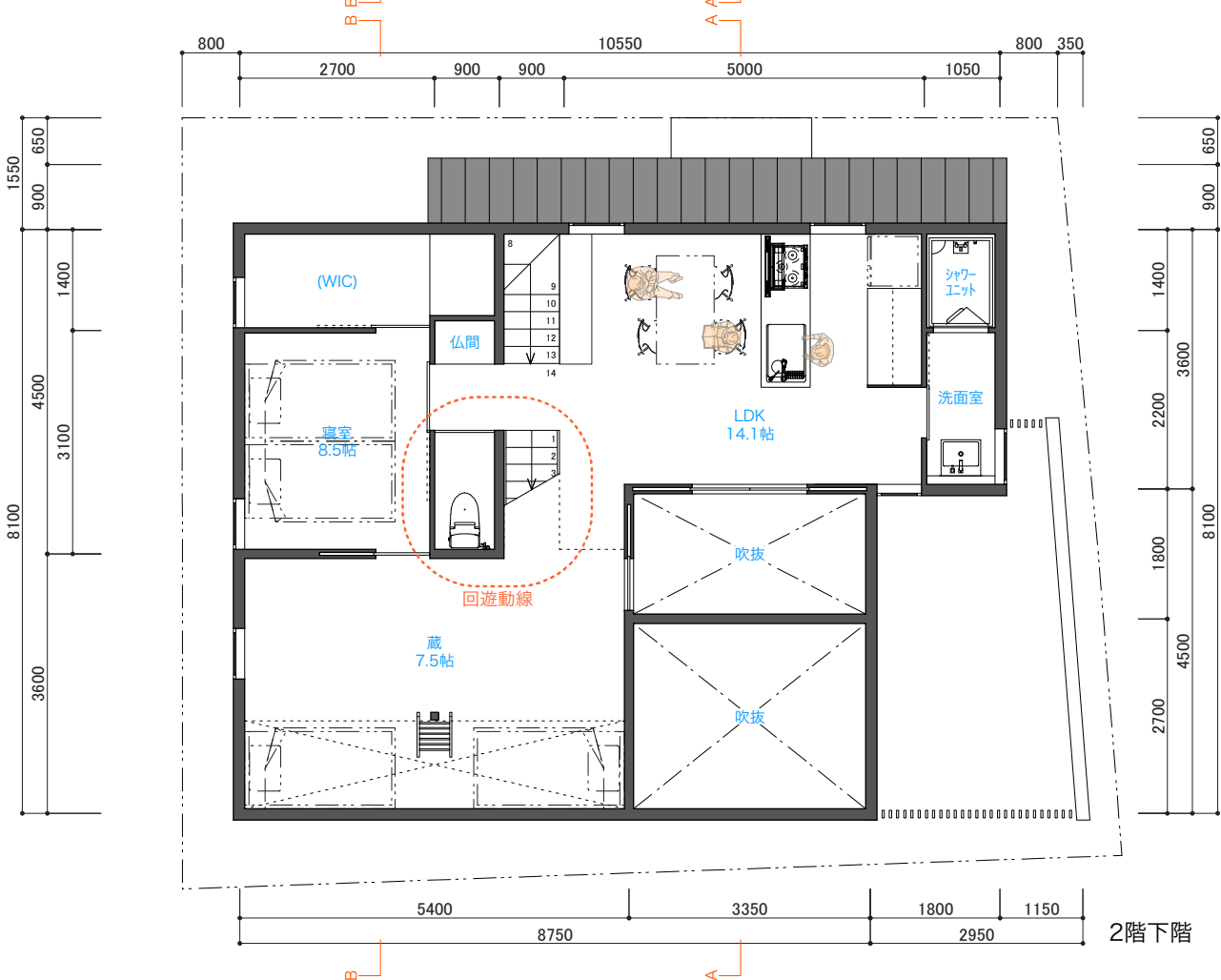
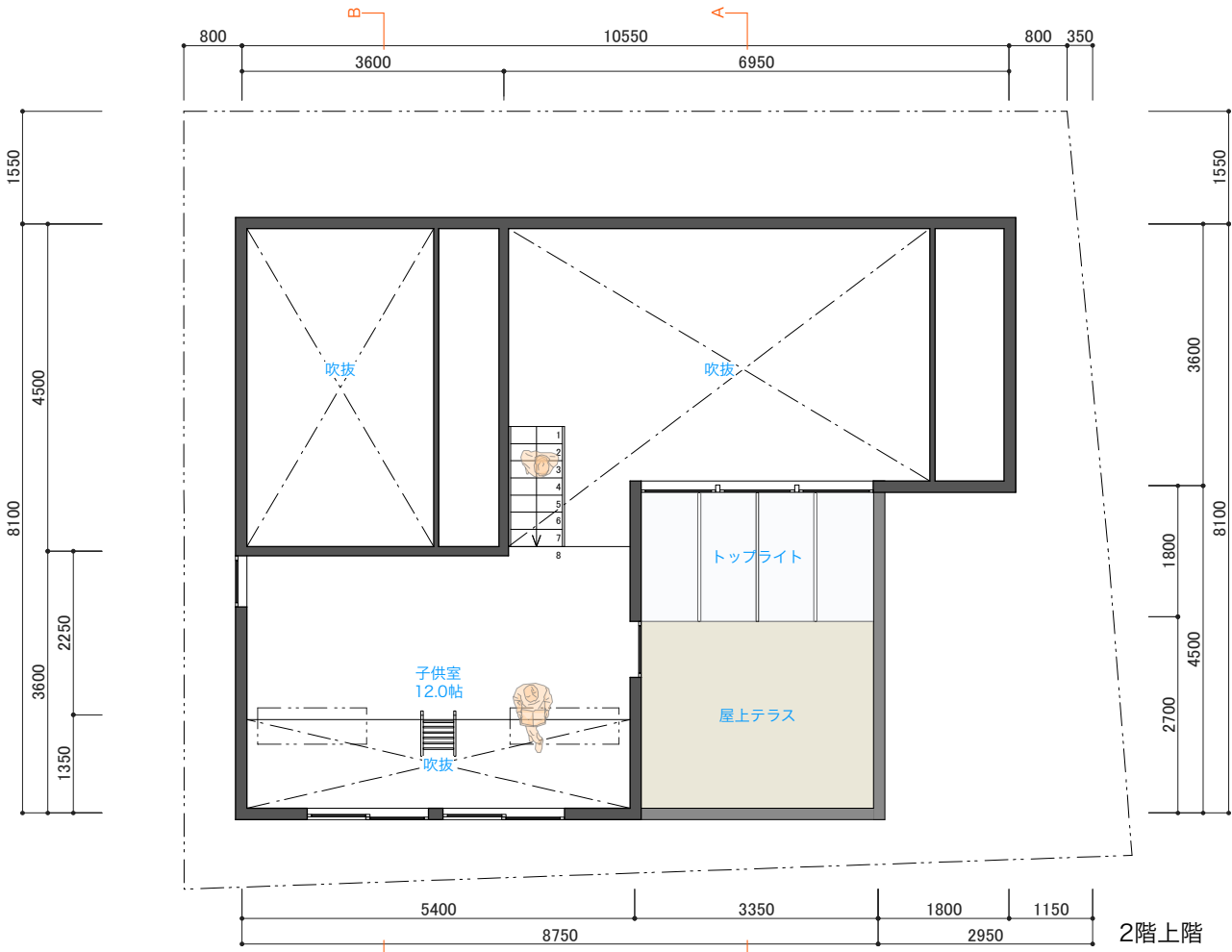
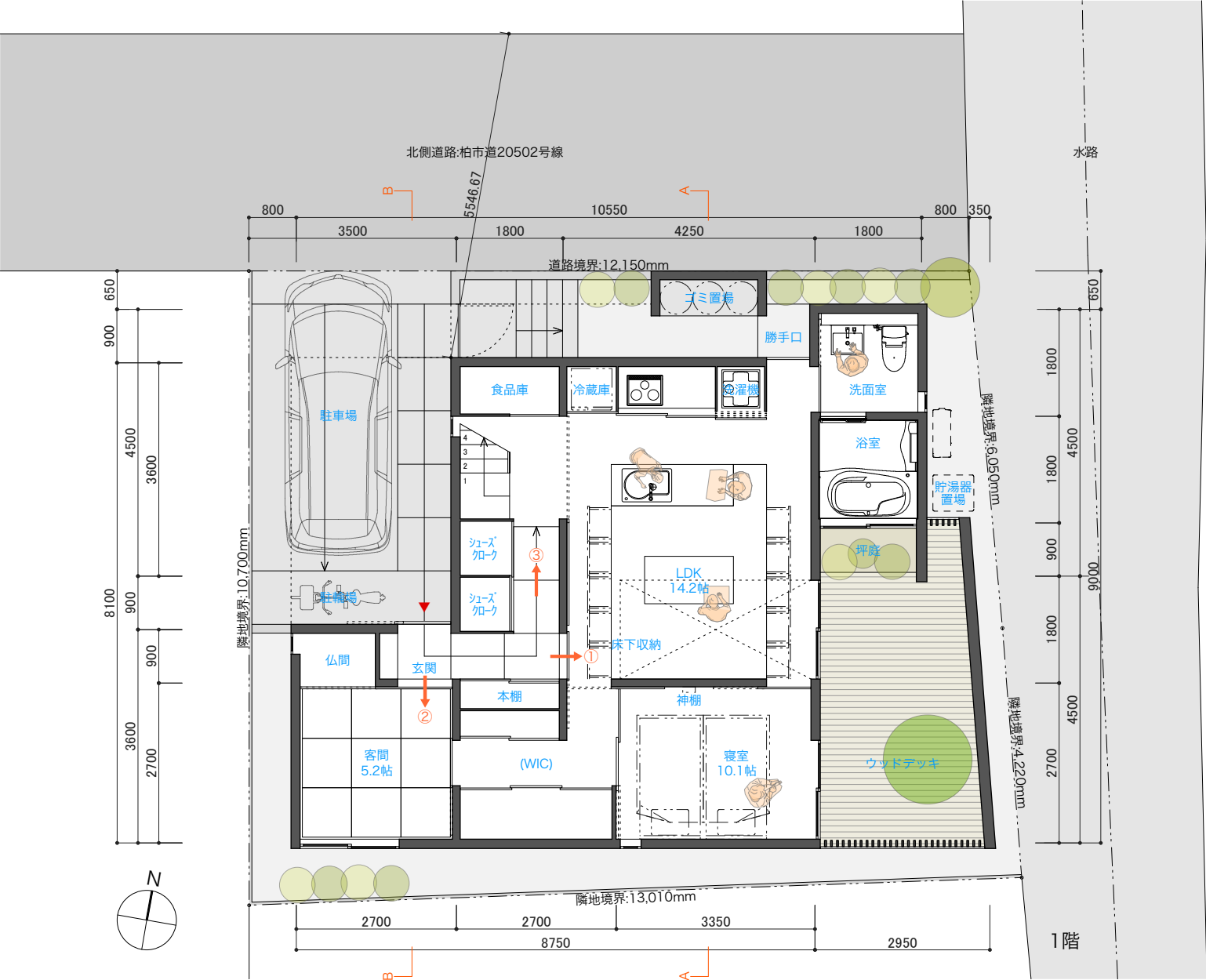
開け閉めが楽な引戸を積極的に採用
車椅子を利用する際、片開き戸の開け閉めは大変なので、積極的に引戸を採用して使い勝手をよくします。また、引戸は開け放したままでも邪魔にならないので、空間を切り離したり、隣室と一体化することも容易にできます。

隣室の明るさを共有
例えば、吹抜空間に面して部屋を配置したり、客間の建具を障子のような透過性のある物にして隣接した場所の明るさも確保します。

部屋を壁で囲わず回遊性を与える
1階同様、2階にもLDK⇄寝室⇄蔵といった回遊動線を設けます。

プレイルームやワークスペースを兼ねた蔵
2階LDKと同床レベルに設けた蔵は、LDKとの間に段差がないため重い荷物の出し入れも比較的容易です。また、LDKから目が届く場所なので荷物が少ない間はお子様のプレイルームやワークスペースとしての利用もできます。

フレキシブルでロフトのような子供室をみんなで使う
蔵がある分2階LDKより半階高い位置にある子供室には、蔵や屋上テラスなどを併設させてこのフロアが孤立した雰囲気にならないように配慮します。必要に応じてカーテンで仕切ることでもあります。



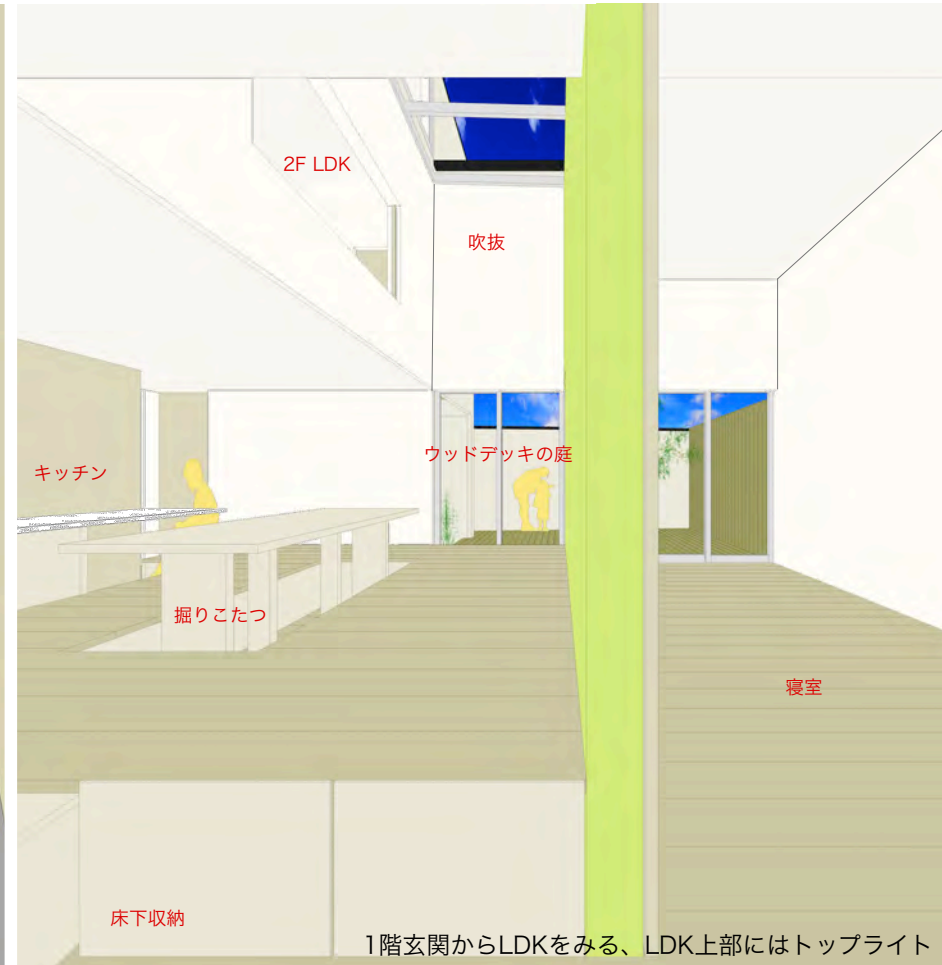
太陽光発電パネル

屋上テラス

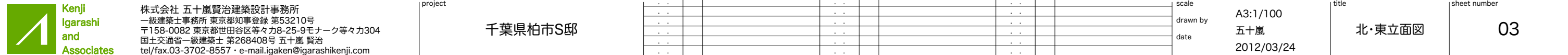
ウッドデッキの庭

水路

上空から建物の全景をみる



屋上テラスは周囲の建物の2階の窓の位置よりも高い所にあり、かつ屋根しか見えない位置関係になるので開放感のあるプライベート空間になります。



吹抜

蔵

子供室

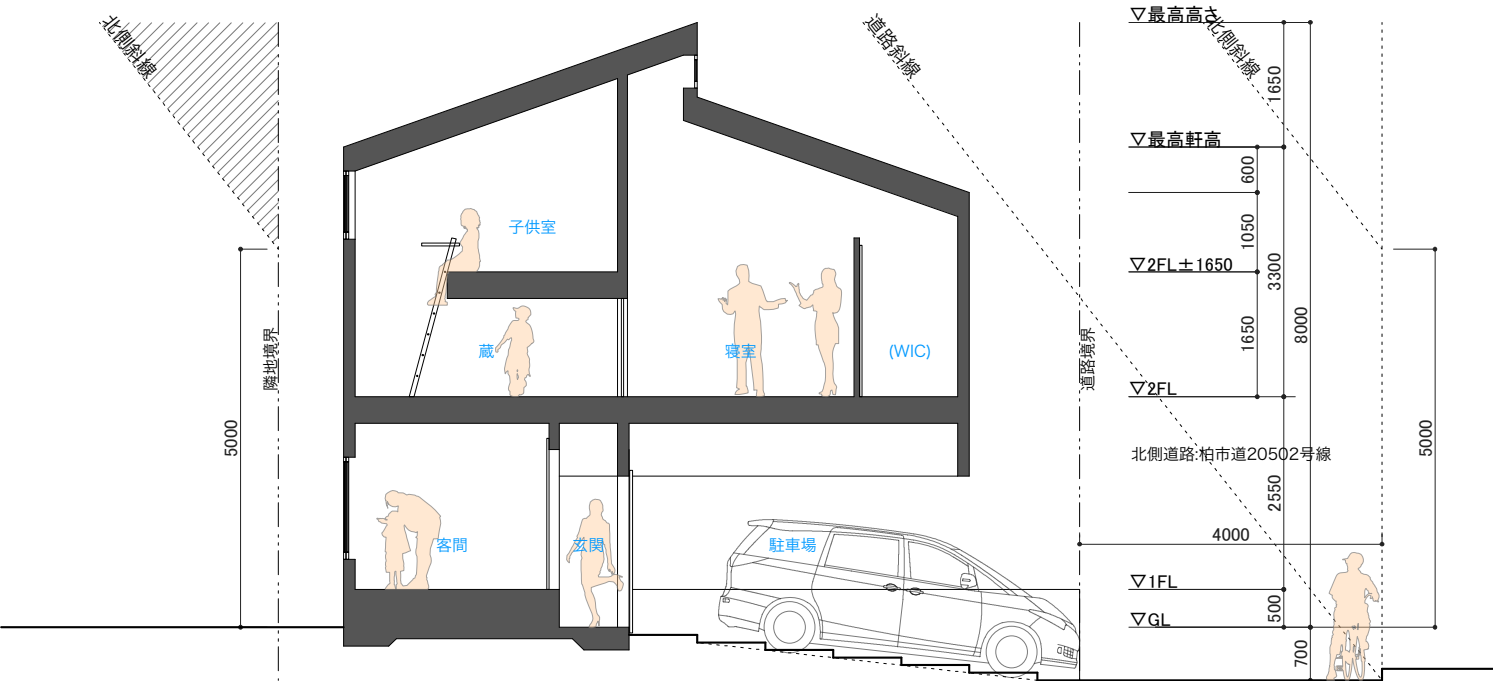
寝室

2階キッチンからLDとその奥に寝室をみる、左側には1階につながる吹抜空間があり、その奥に蔵と子供室を配置

This architectural section drawing illustrates a two-story house with a sloped roof. The interior is divided into several rooms: a '屋上テラス' (Roof Terrace) on the upper level, a 'LDK' (Living, Dining, Kitchen) area on the middle level, and a '寝室' (Bedroom) on the lower level. A 'LDK' area is also indicated on the ground floor. The drawing includes a '道路斜線' (Road Slope Line) and a '隣地境界' (Neighboring Land Boundary). To the right, a vertical elevation shows the building's height relative to the ground level (▽GL) and the road level (▽1FL). The total height of the building is 5000 units. The elevation also shows the '北側道路: 柏市道20502号線' (North Side Road: Chiba City Road 20502) and the '道路境界' (Road Boundary).

敷地南側は北側斜線によりハッチ部分には建物が建ちませんので、下階に蔵を設けて底上げをした2階子供室から見えるのはセットバックした屋根面のみとなります。

結果、陽当たり・通風・良好な視界を確保することができます。



2階キッチンからLDとその奥に寝室をみる、左側には1階につながる吹抜空間があり、その奥に蔵と子供室を配置